

# 環境負荷低減に取り組む農産物の理解醸成・需要拡大に向けて

コープさっぽろ主催のイベントにおいて「環境にやさしい農産物を『知って』『選んで』食べよう！」をテーマにブース出展し、環境に関するクイズ等の実施や、みえるらべるを取得した農産物の展示等により情報発信。

## ○ 施策分類

みどりの食料システム戦略

## ○ きっかけ・背景、課題の把握

当拠点が令和5及び6年度に主催したみどり戦略に係るイベントにおいて有機農業や有機農産物に関する消費者アンケートを実施。有機農業・農産物に対する認知度は一定程度あるものの、消費者にとってまだまだ身近といえないことが判明。

このため、消費者に向けては継続的な情報発信、生産者、食品事業者等に向けては本取組において明らかになった消費者意識や課題等の情報共有を図ることが、更なる環境負荷低減農産物の需要拡大に繋がると考えた。

## ○ 取組の内容

令和7年9月に開催された消費者が多数訪れるコープさっぽろ主催のイベントにブース出展し、来場者に楽しみながら環境にやさしい農産物等を知ってもらうため、「環境に関するクイズ」や「飛び出す絵本」の作成等を行った。また、「みえるらべる」を取得した農産物を展示するとともに、道南地域で環境負荷低減に取り組む生産者と販売店舗を掲載したMAPを配布した。

来場者に実施したアンケートは、事前に生産者やバイヤーからの関心事項を伺い設問に反映するとともに、アンケート結果はフィードバックした。

## ○ 効果・成果、今後の方向性

アンケートの結果から、「環境にやさしい農産物等」を購入したい消費者が多数いること、購入してもらうためには、消費者への周知活動や販売店舗での売場の工夫が必要であることを把握できた。この結果を受けて、現在、当拠点では販売店舗における店内掲示ポップを作成・提供する取組を進めている。今後も、管内の関係機関、生産者、バイヤーと連携を深め、環境負荷低減に取り組む農産物の需要拡大に向け継続した取組を行っていく。



クイズの様子



飛び出す絵本づくり



「みえるらべる」が貼付された農産物



イベント主催者より当ブースが「体験プログラム特別賞」を受賞

